

令和4年度特定（産業別）最低賃金の金額改正の必要性についての参考人意見聴取結果

		2 経営事情		
業種	聴取項目	上段：貴社の現況は	理由	
	件数	下段：今後の見通し		
ガラス・同製品製造業	9	良い	4	4～6月はよい。コロナの感染が収まってきた。
		悪い	5	電気料金の上昇。自動車メーカーの減産。新型コロナウイルス感染問題。中国のロックダウン。半導体不足。
		その他		
		期待できる	6	受注増の内示があった。建設・土木の建替え需要が高まっていると予想。新商品の開発。コロナウイルスが落ち着いた場合
		期待できない	3	予定していた受注が取消となった。原燃料の高騰により非常に厳しい状況。
		その他		
電線・ケーブル製造業	5	良い	1	受注回復傾向が継続。
		悪い	4	新型コロナ、ウクライナ侵攻、半導体等材料不足、高騰等の影響。急激な円安。
		その他		
		期待できる	2	昨年以上の計画を立てているが、新型コロナ、ウクライナ侵攻、半導体等材料不足、高騰等の影響で不透明感が強い。
		期待できない	3	不明。急激な円安、材料費の高騰の状況が未だ不透明である。
		その他		
電気機械器具製造業	9	良い	5	受注増。一般的に電気部品の品薄情報では在庫確保のため。社会課題性の高い事業を行っている。市況が良い。
		悪い	3	材料費の高騰による利益の圧迫及び受注減。
		その他	1	
		期待できる	4	電気部品は期待できると思われる。社会課題性の高い事業を行っている。
		期待できない	4	材料不足により部品供給が不安定であり、回復の兆しが見えない。材料費の高騰、受注減。人件費や輸送費等の増加。
		その他	1	
輸送用機械器具製造業	6	良い	2	コロナでの制限が緩和され、取引先の稼働が上昇してきた。
		悪い	4	コロナによる中国のロックダウンなど、部品不足で車の生産数が落ちている。受注数の減が続いている。昨年と変わらない
		無記入		
		期待できる	1	2020年、21年より仕事量は明らかに増えている。
		期待できない	5	原材料費の高騰によるコスト高。コロナ再拡大、中国ロックダウン、ロシア・ウクライナ戦争、いつまで続くか不明。
		その他		

※ その他は無回答を含む。

		3 賃金に関する事項						
業種	聴取項目	① 労働者の賃金は他社に比べてどうか		② 今年の賃金は引き上げられた(理由)		③ 貴社の賃金が他社に影響を及ぼしているか(理由)		
	件数							
ガラス・同製品製造業	9	高い	1	引き上げた	9	毎年上げている。行政の指示。年功及び各従業員のスキル向上。	思う	
		普通	8	据え置いた			思わない	9 規模的に小企業である。同様の業者が少なく比較できない。
		低い		引き下げた			その他	
		その他		引き上げ予定 その他				
電線・ケーブル製造業	5	高い		引き上げた	5	年齢層を絞り賃金改善 賃金の底上げ。求人活動の活性化。	思う	
		普通	5	据え置いた			思わない	5 そこまでの影響は当社にはない。特別に高くも低くもない。
		低い		引き下げた			その他	
		その他		引き上げ予定 その他				
電気機械器具製造業	9	高い	1	引き上げた	8	個人の評価に応じて一部引き上げ。 最賃の上昇、他社の賃上げに合わせて。	思う	
		普通	7	据え置いた			思わない	9 影響を及ぼす理由がない。パート主体で最賃に近いため。
		低い	1	引き下げた			その他	
		その他		引き上げ予定 その他	1	より優秀な人材を確保していくため。		
輸送用機械器具製造業	6			引き上げた	3	昇給。	思う	
		高い		据え置いた	3	加工単価が変わらず、生産性向上も困難。 コロナの影響で引き上げは困難。	思わない	6 一番下の孫請けのため。他社と比較して平均的な額。
		普通	5	引き下げた			その他	
		低い	1	引き上げ予定 その他				

※ その他は無回答を含む。

4 特定（産業別）最低賃金の金額に関する事項

業種	聴取項目 件数	金額改正は必要 と思われますか		理 由
		思う	思わない その他	
ガラス・同製品製造業	9	思う	7	人員確保のため。適正な賃金が、適正価格の提示につながり、生産性向上の機運が高まる。目安になる。最低賃金は上げた方が良いと思う。 金額改正をする状況でない。
		思わない	2	
		その他		
電線・ケーブル製造業	5	思う	1	生活確保のため必要と思うが、人件費増につながるので慎重に。 電線業界が他産業と比較して付加価値が高いとは思えない。 わからない。
		思わない	4	
		その他		
電気機械器具製造業	9	思う	2	物価上昇に伴う賃金改定は必要だが、賃金改定には経済活動の正常化は必須。 低賃金が続くと人材が集まらず、結果的に衰退すると思うため。 当社の場合、入社時に低い額を設定していない。扶養控除限度額が引き上げられないと最低賃金を引き上げても同じ。 下請け金額1200円～1500円が加工内容では変化せず、労働時間によって決定されるから。加工費が上がらないから。
		思わない	7	
		その他		
輸送用機械器具製造業	6	思う	2	弊社の経営状況から改正は必要と思わない。経営を圧迫する。 派遣の場合は最低賃金より、業種別全国平均を選択するため。
		思わない	3	
		その他	1	

※ その他は無回答を含む。

		5 その他最低賃金についての意見等	
業種	聴取項目	適正最賃の望ましい額	理由
	件数		
ガラス・同製品製造業	9	2社 902 円	織物会社が特定産業と思わない。業務内容が繊維産業と同じ。
		1社 950 円	当社が現状対応できる額。
		1社 923 円	有識者等による検討の結果のため。
		1社 940 円	物価上昇のため。
		1社 1000 円	
		1社 1200 円	22021年の最低賃金の平均より超える必要がある。
		2社 無回答	現状でよい。
電線・ケーブル製造業	5	1社 880 円	
		1社 950 円	
		1社 1100 円	生活レベル維持のための最低レベルと思われる。
		円	
		1社 地賃と同額	
		1社 無回答	電線業界が他産業と比較して付加価値が高いとは思えない。
電気機械器具製造業	9	3社 900 円	
		1社 800 円	会社経営のためには一般的に人件費の2倍の売上が必要なので、大手企業の下請加工費が1200～1500円平均のため支払うことができない。
		1社 920 円	パート採用と正社員の格差減少のため。
		1社 902 円	
		1社 950 円	
		1社 1000 円	他産業からの流入を期待。
		1社 無回答	現状が適正。
輸送用機械器具製造業	6	1社 1200 円	体力、環境が厳しい業種
		1社 962 円	弊社の経営状況から改正は必要と思わない。
		1社 900 円	
		1社 1050 円	他業種の賃金が上がっているため。
		円	
		2社 無回答	

特定最賃を下回った金額：朱書き

6 低賃金労働者の実態	
金額	職種
時給 923 円	ワインダー
日給 7,736 円	作業職
月給 円	
時給 942 円	機械作業
日給 9,944 円	技能職（現場）
月給 円	
時給 902 円	製造
日給 7,360 円	組立工
月給 円	
時給 910 円	軽作業
日給 8,484 円	製造
月給 円	